

研究機関：広島大学

研究課題名	膠原病患者におけるサイトメガロウイルス感染症に関する疫学研究
研究責任者名	広島大学病院リウマチ・膠原病科 教授 杉山 英二
研究期間	平成 28 年 3 月(倫理委員会承認後)～平成 30 年 12 月
対象者	2009 年 1 月より 2017 年 12 月の間、広島大学病院リウマチ膠原病科でサイトメガロウイルスアンチゲネミア法を測定された膠原病の成人患者。
意義・目的	<p>近年、関節リウマチを始めとした膠原病分野における免疫抑制治療の進歩は目覚ましく、原疾患に対するより強力な寛解導入療法やその維持療法が可能になってきています。その一方で、免疫抑制状態で発症し、致死的な転帰をとりうる日和見感染症は、依然としてある一定の割合で認めています。従って、免疫抑制治療の強度は疾患の重症度だけでなく、予測される感染症のリスクに応じて決定されるべきです。膠原病患者におけるサイトメガロウイルス(CMV)感染症のリスク因子の検討については未だ十分な情報の蓄積がなく、本研究によって、その同定がなされれば今後の発症予防に役立つ可能性があります。患者さんの情報をできるだけ多く集めて、病因の解明、診断・治療技術の発展に貢献したいと考え、この研究を計画しました。</p>
方法	<p>本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。</p> <p>カルテから使用する内容は年齢、性別、BMI、診断名、合併症、既往歴、治療内容、臨床症状、CMV 感染臓器、血液検査値(白血球数、白血球分画、ヘモグロビン、血小板数、血球目視記録、総蛋白、アルブミン、Cre、BUN、AST、ALT、ALP、LDH、IgG、IgM、IgA、CRP、CMV アンチゲネミア法)、CMV 治療法、転帰です。</p> <p>(個人を特定可能な情報は解析に用いません)</p>
共同研究機関	ありません。
個人情報保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5539 広島大学病院リウマチ・膠原病科 職名 教授 杉山 英二 広島大学病院リウマチ・膠原病科 職名 助教 吉田 雄介</p>